

第4回インクジェット基礎講座

趣 旨 近年、インクジェット技術はさまざまな分野で応用が広がっています。一方で、材料開発者を対象にインクジェット技術を体系的に解説する講座はこれまで少なく、技術理解に悩まれた方も多くものと推察されます。色材協会では、材料開発者の皆様を主な対象として、インクジェットの基礎を学べる講座を企画いたしました。本講座では、インク設計の基本となる各種材料の配合設計の考え方に加え、インクジェットヘッド等のシステム設計におけるポイントを、材料開発者にも分かりやすく基礎から解説します。講師には、インクジェット技術開発の最前線で活躍されてきた経験豊富な方々をお迎えしました。初めてインクジェット技術に携わる方や、インクジェット関連の営業担当の方に加え、分析装置・評価装置を取り扱うインクジェット関連業界の方々にも有用な内容です。講演終了後には名刺交換会も予定しており、今後の交流の場としても有意義な時間となることを期待しています。

この基礎講座は、対面方式と Teams ウェビナーによるオンライン併用での開催になっています。多くの方のご参加をお待ちしています。

日 時 令和8年(2026年)8月31日(月) 講演 9:25~17:10 名刺交換会 講演終了後~18:30

会 場 DIC 株式会社 2F 大会議室(最寄り駅:JR 東京駅、地下鉄日本橋駅)若しくは Teams によるオンライン



DIC株式会社 本社
〒103-8233
東京都中央区日本橋3-7-20
ディーアイシービル

JR東京駅 八重洲中央口から徒歩5分
東京メトロ日本橋駅 B1出口から徒歩2分

受 講 料 主催・協賛学協会会員 20,000 円、会員外 33,000 円、学生会員 3,200 円、学生会員外 5,300 円

※お申込み日までに色材協会に入会されれば会員扱いになります。[正会員(個人名義)年会費 9,800 円]

※協賛学協会会員の方は会員扱いとなります。所属学協会名、会員 No.を明記してお申し込みください。

申込締切日 8月21日(金) 定員:会場(60名)、オンライン(100名)になり次第締め切らせて頂きます。お早めにお申し込み下さい。

申込方法 下記、参加ポリシーをご理解・同意の上、色材協会ホームページ (<https://shikizai.org/>) の当講座の申込フォームからお申込ください。

受講料は銀行振込にて講座前日までにお振込みください。

銀行口座:三菱UFJ銀行 恵比寿支店 普通預金 No.1547898 (社)色材協会

事前質問先 お申込頂いた方は、講座資料を事前にご覧頂きご質問があれば8月21日(金)迄に以下の宛先にメールでご連絡ください(講座資料は8月7日頃までに指定のページに up する予定です)。講座当日に可能な範囲で講師の方にご回答頂くように致します。

<ご質問メールフォーマット>

講演名:○○○

質問内容:講座資料○○ページ、質問内容

質問者:会社名_____ お名前_____

連絡先:(社)色材協会事務局 E-mail: admin[atmark]jscm.or.jp

- 参加ポリシー**
- ・講座内容の保存(画面キャプチャ含む)、静止画の撮影、動画の録画、および音声の録音を禁止いたします。
 - ・講座へは申し込みした本人のみが参加できるものであり、第三者への資料の開示を禁止いたします。
 - ・オンライン受講者は、事前に Teams の動作確認を行い、動作環境などに問題がないことをご確認ください。
 - ・オンライン受講者は、名刺交換会への参加が出来ないことを予めご了承ください。
 - ・オンライン受講者は、チャットでの質問の際、必ず、会社名とお名前を事前にお伝えください。

第4回インクジェット基礎講座

－プログラム－

8月31日(月)

9:25～9:30 開会挨拶

9:30～10:30 「インクジェット技術概論」

トーヨーカラー株式会社 山田 康平

〈講師からの講演内容紹介〉インクジェット市場動向、インクジェット技術とは何か、また、この技術を用いた市場での置き換わり、インクジェットインクの基礎技術について、この分野に携わる方々に知ってほしいことを纏めました。

10:40～11:40 「インクジェットに用いる色材とその基礎/応用物性」

DIC 株式会社 大平 学

〈講師からの講演内容紹介〉顔料を中心に着色・加飾を目的としてインクジェットに用いられる色材の種類や、特性決定要因。汎用インキ・塗料用色材との相違点。「分散」との相関や今後の開発動向、応用展開の可能性についてご説明します。

11:40～13:00 昼休憩

13:00～13:30 「インクジェットヘッド概論」(仮題)

株式会社リコー 吉田 崇裕

〈講師からの講演内容紹介〉インクジェットヘッドの方式や種類、吐出方法、インク物性と吐出特性など

13:40～14:40 「産業用インクジェットインク」

株式会社リコー 玉井 崇詞

〈講師からの講演内容紹介〉本講座では、産業用インクジェット用インクの処方構成について説明を行い、インクと展開するアプリのつながりを各社の実例を用いながら紹介いたします。

15:00～16:00 「UV インクジェットインク概論」

INX International Ink Co. 鈴木 健司

〈講師からの講演内容紹介〉紫外線硬化型インクジェットインク(UV インク)は紫外線(UV 光)を照射することで瞬時に硬化する特性を持ち、様々な基材を用いる産業用途に広く利用されています。本講座では UV インクの硬化機構の解説、UV インクに用いられる材料の紹介、UV インクの処方設計の考え方、について解説を行います。

16:10～17:10 「水系インクジェットインク概論」

山形大学 高村 真澄

〈講師からの講演内容紹介〉環境対応を背景とした水系インクジェットインクの特徴を、従来インクと比較して、配合や構成成分の役割について解説します。特に顔料分散を中心に、顔料分散体やインクの物性評価についても解説します。

17:20～18:30 名刺交換会

注：名刺交換会は、講義会場のすぐ横の会場で行う予定です。

名刺交換会には講師の方々にも参加をお願いしております。

講演では聞くことのできなかった疑問・質問など、この交流会にて活発に議論してください。

注：プログラム順序、講演タイトル、講師などは最終ではありません。都合により予告なく変更する場合があります。

その際はご了承をお願いいたします。

主催 一般社団法人色材協会 関東支部 インクジェット部会

協賛 (予定)応用物理学会、日本化学会、高分子学会、自動車技術会、日本印刷学会、紙パルプ技術協会、日本油化学会、表面技術協会、材料技術研究協会、日本塗装技術協会、日本塗装工業会、日本顔料技術協会、日本建築仕上学会、化成品工業協会、日本材料学会、日本レオロジー学会、日本木材学会、日本塗装機械工業会、日本画像学会、日本写真学会、ファッションビジネス学会デジタルテキスタイル研究部会